

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズルーム キャロット		
○保護者評価実施期間	令和 7年 4月 1日		～ 令和 7年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	令和 7年 4月 1日		～ 令和 7年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 1月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	連絡帳が記述式で、児童の様子を細かく伝えている。	連絡帳での様子が分かりやすく記載できるような書式となっている。 緊急性の高い連絡内容であれば電話など、細やかな対応を行っている。	大雪や感染症などでの休校時などの緊急連絡等でリアルタイムな連絡体制を向上させる目的で、SNSなどの開設を検討している。
2	ミーティングを行い、利用者の様子や特性を共有している。	その日來所される児童の様子を確認し合い、機微な変化に気づけるようにしている。	継続して本人理解を深めていき、児童一人一人に合った支援を行っている。
3	構造上、死角の少ないフロアで飛び出しなどの危険が少ない。	見守りがしやすい環境にあり、児童との関わりの時間を増やすことができる。	定期的に危険な箇所がないかを点検し、安全に努めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	構造上思いっきり体を動かす場所が少ないと感じる	外出の機会などで公園や体育館などに出かけてマンネリ化をしないよう工夫している。	事業所内に室内遊具の充実化をはかり、施設内での運動がしやすい環境を作りたい。
2	父母の会など保護者が集まれる機会が少ない。	保護者会等は役職などの負担などがあり賛否があることで、設立には至っていない。	保護者会といった厳格なものだけでなく保護者同士のコミュニティーができる催し物などの開催を検討している。
3			